

既存試料・情報を用いる研究についての情報公開

本学では、医学系研究に協力して下さる方々(以下研究対象者)の利益と安全を守り、安心して研究に参加していただくように心がけております。こちらに記載されている研究については、研究・診療等により収集・保存された既存試料・情報を用いる研究で、直接研究対象者からインフォームド・コンセントを取得することが困難であるため、情報公開をさせていただいております。

こちらの文書は研究対象者の皆様に、情報公開をするとともに、可能な限り研究参加を拒否または同意撤回の機会を保障する為のものになります。

なお、研究参加を拒否または同意撤回されても一切の不利益はないことを明記させていただきます。

受付番号	(倫理)第 3355 号
研究課題	「産科救急メディカルラリーin 熊本」による学びに関する考察
本研究の実施体制	研究責任者:田口 弘美(西病棟 7 階 副看護師長) 研究担当者:武原 タ子(西病棟7階 看護師長) 廣石 尚子(西病棟7階 助産師) 津田 真由美(西病棟7階 助産師) 岩越 裕 (熊本大学大学院生命科学研究部 産婦人科学 助教)
本研究の目的及び意義	私たち熊本大学病院総合周産期母子医療センターでは、2024 年8月、2025 年 8 月に「産科救急メディカルラリーin 熊本」という医療スタッフの対応コンテストを開催いたしました。この大会は、周産期医療人の育成と、妊婦さま赤ちゃんを取り巻く医療者の連携をより良くすることを目指して企画しています。大盛況の内に開催することができ、大会に参加された方からアンケートでの感想を頂いております。このアンケートの回答内容を検討することで、大会での学習効果や、課題などを検討して、今後の産科研修の改善に繋げることを研究目的とします。
研究の方法	産科救急メディカルラリーin 熊本に、参加された方から回収させていただいているアンケートの内容から、どのような学びがあったか、情報として抽出します。
研究期間	熊本大学病院の倫理委員会から承認を得てから、2027 年3月 31 日まで
試料・情報の取得期間	倫理委員会から承認を得てから、1ヶ月程度(2025 年 10 月頃まで)
研究に利用する試料・情報	2024 年8月、2025 年 8 月に回収させていただいたアンケートの内容から、①参加者の職業、②参加区分、③学びとなったこと、を情報として抽出します。

個人情報の取扱い

この研究では、無記名で回答いただいたアンケートから情報を抽出するため、回答者個人が特定されることはありません。また、これらの情報を外部機関へ提供することはありません。研究に用いる情報を保存した USB は、研究担当者のみが閲覧できるように産科病棟の鍵のかかるロッカーで保管します。データは、産科病棟に設置されているインターネットに接続していないパソコン内にパスワードを必要とするフォルダーを作成して、研究責任者が責任を持って保存管理し、研究期間が終了した後に破棄いたします。

研究成果に関する情報の開示・報告・閲覧の方法

この研究の結果は、国内の周産期、周産期救急に関わる各種学会で成果発表を行う予定です。研究説明や、研究成果につきましては、対象となった方、個人への開示は予定しておりませんが、産科外来掲示版および、次回大会が開催される際の会場掲示版に、掲示して報告させていただきます。偶発的な所見や、研究の対象となった方の血縁者、子孫にとって重要な情報が得られた場合には、研究対象者間で相談した上で、対応方法を検討させていただきます。研究に関して情報の開示が必要な場合には、下記問い合わせ先へご連絡いただきますと、研究担当者で対応させていただきます。

利益相反について

この研究においては、研究費は発生していません。研究での利害関係の公正性については、熊本大学大学院生命科学研究部等医学系研究利益相反委員会の承認を得ています。

本研究参加へのお断りの申し出について

この研究の対象となった方は、情報の研究利用を拒否することができます。拒否を希望されるかたは、下記連絡先までご連絡ください。研究へ参加されない場合でも、診療等の不利益は一切ございません。

本研究に関する問い合わせ

本研究へのお問い合わせ、相談など、なにかございましたらこちらにご連絡をお願いいたします。

研究責任者：熊本大学病院 総合周産期母子医療センター 看護師 田口弘美

〒860-8556 熊本市中央区本荘1-1-1

熊本大学病院 産科外来 電話096-373-5669

熊本大学病院 西病棟 7階 電話096-373-7046